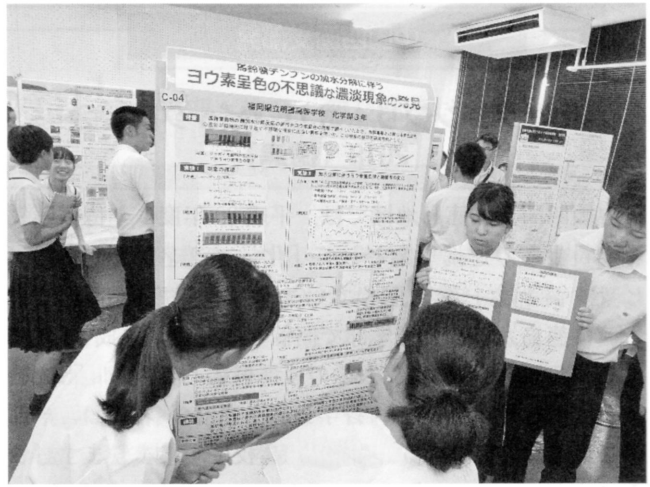
九州支部発

RENS 公開セミナー・サイエンスインターハイ@SOJO

2018 年 7 月 29 日(日)に崇城大学池田キャンパスにおいて，崇城大学ナノ領域研究推進委員会（RENS）企画「第 9 回公開セミナー・サイエンスインターハイ@SOJO」を開催しました。本会は近未来の科学者育成のきっかけづくりを目的として，毎年 7 月最終日曜日に開催する恒例行事となっております。当日は台風 12 号の影響が懸念される中でありましたが，九州各県の 27 高校より，高校生及び引率教員合わせて 684 名が参加しました。

「サイエンスインターハイ」では，高校生が授業や課外活動などで取り組んだ化学・物理・生物・地学の自然科学を始め，数学や情報など含めたあらゆる分野に関する 121 件の研究成果がポスター形式で発表され，高校生同士あるいは審査員として参加した大学講師陣と活発に議論を交わして研究を深めました。また優秀な発表を行ったとして，表に示す研究を表彰しました。

「公開セミナー」では崇城大学の米村弘明教授が，ナノ材料の魅力，特にナノ粒子にみられる表面プラズモン共鳴や強磁場による物体の浮遊現象，強磁場を用いた金属ナノ粒子光機能材料の開発について，東京大学の大久保達也教授が，環境・エネルギー関連分野の課題を解決する技術として，ゼオライトを始めとするナノ空間材料の開発について，高校生，高校教員に分かりやすいことを念頭に置いて講演をおこない，かつ高校生からの質問にも答えることで，先端技術者・研究者として夢を描くきっかけ作りを目指しました。



結果詳細は http://www.nano.sojo-u.ac.jp/seminar/2018rens で閲覧できます。

（**西田正志**　崇城大学工学部・准教授）

表　2018 年度第 9 回サイエンスインターハイ@SOJO 受賞校

賞	学校名	発表タイトル
グランプリ賞	福岡県立明善高等学校	馬鈴薯澱粉の加水分解に伴うヨウ素呈色の不思議な濃淡現象の発見
準グランプリ賞	福岡県立香住丘高等学校	かくれんぼ - Hide and Seek -
準グランプリ賞	大分県立大分上野丘高等学校	水酸化鉄(III)コロイドの粒径制御
ナノサイエンス学科賞	鹿児島県立錦江湾高等学校	廃棄物から着色料へ―鹿児島県の特産品であるパッションフルーツの果皮の産業応用―
機械工学科賞	宮崎県立宮崎北高等学校	卵落下における衝撃吸収
建築学科賞	熊本県立熊本北高等学校	龍田地区の地震被害について
宇宙航空システム工学科賞	福岡県立香住丘高等学校	ジャイロ式波力発電におけるジャイロ機構の研究
情報学科賞	大分県立日田高等学校	RHI（ラバーハンドイリュージョン）と光環境
応用微生物工学科賞	佐賀県立佐賀西高等学校	アリアケスジシマドジョウの保護に向けて６～より効率的な人工繁殖の条件を求めて～
応用生命科学科賞	大分県立日田高等学校	なぜ古後にミツガシワ!?～絶滅危惧種ミツガシワの謎を追え～
薬学科賞	鹿児島県立錦江湾高等学校	電気分解によるアントシアニン色素の色変化
総合教育センター賞	熊本県立宇土高等学校	クスノキにおける香りを介した昆虫ー植物間のコミュニケーション